

製品名: p90RSK (リン酸化 Ser380) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21311**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	ホスホ
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:2000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:83kD;Observed MW:83kD

抗原情報

遺伝子名	RPS6KA1 RPS6KA1;MAPKAPK1A;RSK1;Ribosomal protein S6 kinase alpha-1;S6K-alpha-1;90 kDa
別名	ribosomal protein S6 kinase 1;p90-RSK 1;p90RSK1;p90S6K;MAP kinase-activated protein kinase 1a;MAPK-activated protein kinase 1a;MAPKAP kinase 1a;MAPKAP
遺伝子 ID	6195
SwissProt ID	Q15418
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

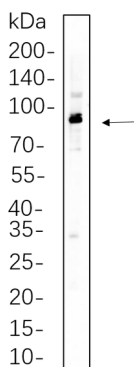
背景

細胞局在: 細胞質、核。リボソームタンパク質 S6 キナーゼ A1 (RPS6KA1) ヒト。この遺伝子は、セリン/スレオニンキナーゼである RSK (リボソーム S6 キナーゼ) ファミリーのメンバーをコードする。このキナーゼは 2 つの非相同なキナーゼ触媒ドメインを有し、マイトジェン活性化キナーゼ (MAPK) シグナル伝達経路のメンバーを含む様々な基質をリン酸化します。このタンパク質の活性は、細胞増殖および分化の制御に関与していることが示唆されています。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエントが特徴付けられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



Hela 細胞全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜を p90RSK (リン酸化 Ser380) ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロットニングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG (H + L) 抗体を用いた。